

No.244

北の農職家
KITA NO NOUSYOKUKA



相生高台 市場達也さん・綾子さん夫妻

特集

北の農職家

一年一発勝負が魅力 ～良くも悪くも自分次第～

(有)木樋桃源ファームは現在5戸の複数戸法人であり耕作面積は約200ha、小麦、甜菜、馬鈴薯、玉葱、豆類を作付し作物ごとに責任体制を展開している津別町初の複数戸法人です。



(有)木樋桃源ファーム・津別町農協青年部部長
金一 善紀 さん (37歳)

北見柏陽高校卒業、北海道工業大学建築工学科卒業、コンクリートパイルメーカーに就職、9年間勤務しUターン就農を決意。就農して7年目になる善紀さん。
青年部活動にも力を入れており、昨年、一昨年と青年部副部長を務め今年から青年部部長に就任しました。
多方面での活躍がある金一善紀さん。今回はそんな善紀さんが思う農業のあり方や目標としている事など様々な視点からお話を頂きました。

「場所が悪いから
モノが獲れない」と
言い訳はしたくない

善紀さんが就農してから継続して目標としていることは条件不利地でも他の地区には負けない事。収量を上げるのはもちろんですが、木樋の地形は山ざわの畑が大変多い地区です。場所が悪いから収量が上がらないと思っていました。

しかし善紀さんは場所が悪いという言い訳はしたくない、条件不利地だからこその地区以上の作物を作りたいという意地がありました。

「就農する事に
大きな不安があった」

Uターン就農を決意した善紀さんは就農に対して大きな不安がありました。それは農業高校・大学を卒業して就農した人との知識の差が大きくある事でした。農業学校を卒業して就農した人は善紀さんから見たら「農業のエリートが就農する」といったイメージがあり、それを負い目としていました。しかし、その負い目があったからこそ今も農業の勉強は欠かさず行い、更に農業に対して意欲が湧いてくると話してくれました。「でも、スタート時点ですなかりが多く持っている学校卒業の就農者は羨ましいです」と本音が出ていました。

「(有)木樋桃源ファームは
今が変わる時期」

(有)木樋桃源ファームは、今は若い人が入り少しずつであるが「世代交代」に向かっていると感じています。従来の方針から自分たちにあつた法人をみんなで作っていきべきだと思っています。「10年20年先の農業、法人の在り方」を見据えていきたいですし、Uターン就農したからこそ見えてくる農業もあると思います。

同じ法人で働いている農家の先輩方は長年の経験がものになっていますが私も含め若い世代は経験が足りません。私は「経験でなく、データで勝負」と考えています。一年間の収量・費用を数字に表し、目で見える情報から次へとつなぐ対策をみんなで考え取り組む方法を行いたいですね。

また、将来の目標は「次につながる農業」を目指すことです。

今後、津別町も農家戸数は減っているのは目に見えているので次につなげるために自分が何かできる事を見つけないですし津別町の農業を守っていききたいですね。

「特色あるJAを目指し
何年経っても単協のままで」

津別町農協の取り組みはとても特色がある事業が多いので、独自の色を残してJAつべつであり続けて欲しいと思います。そのためには「若い職員ほど津別町農協を引っ張っていくという

使命感」を強く持つてほしいと思いますね。

近い将来必ず組合員にとっても重要な存在になってきますから、若い力が必要になります。我々農家も頼りにしていますし職員も責任を感じて腹を割って付き合っていきたいですね。組合員と農協職員が助け合う事こそが地域農業の発展につながると思います。

今年津別町農協青年部は役員改選があり、新役員体制が決定し新青年部長に就任した善紀さん。新体制の青年部について抱負も聞いてみました。

●新体制なった青年部の雰囲気は？

今年から副部長を2名体制にした事は大きいと思います。従来と違ったいい意味での風が入った感じがありますね。活発に意見がでたり新しい考えがでたりと部員含め全体の結束が強くなっていると思います。



●組織の課題とかはありますか？

課題になるかわかりませんが、私は「青年部」を次につなげる組織にしたいですね。

現状は様々な取り組みをしています。継続的に次にいかにつなげていくかを考えていますね。他にも食育活動を活発にしてみたいです。小学校の事業の一環にできたら面白いかもしれないですね。

●新部長が目指している

青年部とはなんですか？

役員も農家ですから、みんなの負担を減らしつつ、地域の為に多方面で活動をしたいですね。また、若い部員の意識の向上を図りたいですね。そのために役員がバックアップしていきより一丸となった青年部を展開していきたいですね。



第二回理事会報告

開催日
3月24日

報告事項

- ① 平成29年2月末財務状況について
- ② 余裕金の運用状況及び総体的なリスク量報告について
- ③ 自己査定にかかる内部監査報告について
- ④ パーセルⅢ経営状況報告について
- ⑤ 特定組合員の対応経過について
- ⑥ 第4回内部審査結果について
- ⑦ 子会社(株)だいちの運営状況について
- ⑧ 役員推薦会議の顛末について
- ⑨ 各作物の状況及び生産者団体の活動状況について
- ⑩ 各課報告事項

付議事項

- 議案第1号 平成28年度期末自治監査報告について
- 議案第2号 平成28年度事業報告書・貸借対照表・損益計算書・剰余金処分(案)・注記表及び付属明細書の承認について
- 議案第3号 平成29年度事業計画について
- 議案第4号 第85回通常総会付議事項について
- 議案第5号 行政庁用業務報告書の提出について

議案第6号

平成29年度利率・料率の設定について

議案第7号

公用印管理規定の改正について

議案第8号

職員就業規則、準職員就業規則の改正について

議案第9号

育児及び介護休業規定、福利厚生規定の改正について

議案第10号

セクシャルハラスメント防止規定の廃止とハラスメント防止規定の制定について

議案第11号

肉用子牛売却証明発行規定、肉用子牛売却証明事務処理要領の廃止並びに肉用子牛売却証明発行要領の規定について

議案第12号

福利厚生規定の改正について

議案第13号

全国農業協同組合連合会が行う農業経営事業に関する同意について

協議事項

- ① 総会出席督促について
- ② 地区懇談会意見審議並びに回答について
- ③ 有限会社だいちの事業計画について

「組合員に変わった 姿勢を見える形で示す」

3月9日
訓示



津別町農業協同組合

代表理事組合長 山下 邦 昭

早いもので3月に入り甜菜育苗センターも稼働し、春の足音が聞こえる時期になった訳であります。皆様方にはこの間、決算業務や事業計画等、又生産組織の総会に向けての資料作りなど、忙しい日が続いたことと思います。大変ご苦労様でございました。

又、3月1日、2日の両日、地区懇談会を開催し無事終了する事が出来ました。出席された組合員から様々なご意見を頂いたところでございます、改めて役職員は今後の事業運営の糧となければと思うところであります。

温暖化等によると言われております気候の変化はここ数年組合員の営農に大きな影響を与えており、組合員皆様の心痛となっている訳であります。28年度の事業につきましても、春耕期の播種・定植の始まりの大雪など不安を持つてのスタートとなり、甜菜など多くの作物で平年を下回ったものが見られました。一方青果物においては、玉葱は大玉傾向もあって高収量、人参なども府県の不作・野菜不足の影響で販売価格の上昇などが見られました。が、作物・圃場毎で大きな収量差となる年でありました。

酪農畜産関係については、乳牛資源不足や円安による配合飼料の高止まり、肉用素牛の高騰など、酪農畜産の経営は業種体の業況格差が広がりを見せています。

「事業計画を大きく上回る決算」

J Aの事業成果としては、農畜産物取扱では交付金を含め、85・8億円の取扱実績となりました。一方生産資材を含めた購買品に於いては、苦戦はしたものの概ね計画並みの24億円の取扱実績となり、決算収支では計画を大幅に上回る事での当期純利益154百万を計上する事ができました。事業計画を達成できましたことは、組合員の事業の結集であり、皆様方の日々の業務推進の結果でもあらうとも思います。改めて皆様方のご苦労にお礼申し上げます。

「TPPの合意内容を 上回る水準からのスタート」

長年取り組んで来たTPPについては、実質的な発効がほぼなくなった訳であります。が、新たな枠組みによる貿易ルールが取りざたされ、それはTP

Pの合意内容を上回る水準からのスタートとも言われております。

J Aグループの対応としては、新たな枠組みでの貿易交渉や、二国間交渉への転換も想定し、重要品目の再生産が可能となるような国境処置を求め、重要品目を守る事で対応としております。本年も農業を取り巻く情勢は厳しいものがあるとは思いますが、あります。先ずは、皆様方一人一人が何をしなければならぬか、何が自分から求められるのかを、しっかりとらえる事をお願いしたいと思います。

「膝を割って話を 聞いてくれる職員・将来 頼りに出来る職員を目指す」

先般地区懇談会を各地に於いて開催し、組合員からのご意見を多く頂いた所であります。



特徴的な所は懇談会に出席された組合員の中で、若い年代の組合員が比較的多く出席していたことであります。自分たちが膝を割って話を聞いてくれる職員、一緒に考えてくれる職員を期待しており、自分達組合員が将来頼りに出来る職員の育成・教育なども強く要望された所でもあります。

最近では若い組合員の農協への出入りも多くなり、農協との取り纏め文書など若い人が中心になっていきますし、各種の会合等についても同様な状況であります。

当農協は過去から、地域住民に理解される農協として取組んで来た経過にはありますが、改めて皆様方にも、組合員と地域の負託に応える津別農協を築いて行く為の行動をお願いしたいと思います。



JA 情報館

山下邦昭組合長 北海道農協功労者表彰

3月14日山下邦昭組合長は、中央会総会の席上平成29年度農協功労者として表彰されました。農協功労者表彰とは多年にわたり、献身的な努力によって組合の発展に尽力し、他の模範となるべき功績のあったものに贈られるものです。

山下邦昭組合長は平成2年津別町農業協同組合監事に就任し、平成8年からは職務代代理事として、さらに平成20年から現在まで代表理事組合長として歴任、北海道本部農協畑作青果対策委員、オホーツク農協畑作青果対策副委員長、オホーツク農協組合長理事、北見農協連理事とに地域農業の振興に大いに寄与されたものです。



甜菜育苗センター 高収量、高糖分を目指して稼働

昨年は相次ぐ台風及び長雨の影響により多大な農作物の被害があり、特に甜菜生産量が減少。今年は高収量及び高糖分の確保を目指して、3月6日育苗センターでは播種作業が開始されました。29年の製造24,099冊、おおよそ町内作付の半分の割合となります。業者による運搬から伏せ込みまで一貫作業で行うため利用戸数も年々増加しています。

また、平成29年度計画にある甜菜移植機、自走式収穫機における実証試験に向けて3月9日育苗センターより短紙筒ポット生産も稼働。実証試験圃設置の5複数戸法人へ供給され、伏せ込み作業も始まりました。

実証試験圃は約21.7ha、育苗センターから生産した短紙筒ポットを使用し、本年度の植え付けは半自動6畦狭畦移植機で行い、収穫はドイツ製高効率自走式6畦狭畦収穫機(ホルマー社テラドス)で実証試験予定。平成30年度には完成版のロボット移植機を利用し試験圃面積を拡大した(約60ha一般耕作者へも実証)計画をしています。



地区懇談会

12営農組合ごとの地区懇談会が3月1日～2日、3班体制で役員・職員が各地区に訪問して開催されました。

平成28年度事業においては台風と長雨により記録的な降雨量となり甜菜の著しい減収や馬鈴薯、豆類、飼料作物などは平年を下回る作柄になった事。一方玉葱は過去にない高収量となり作物・圃場毎で大きな収量差となった年。酪農畜産関係では、乳牛資源不足や円安による配合飼料の高止まり、肉用素牛の高騰など酪農畜産の経営は業種体の業況格差が広がりを見せている状況が報告されました。

29年度事業はJA改革の推進、営農支援センター構想、新加工馬鈴薯集出荷貯蔵施設の建設、革新的技術開発・緊急展開事業における実証試験を計画し実証されると報告されました。

甜菜・馬鈴薯・大豆合同総会

甜菜振興会(中山貴行会長)、馬鈴薯振興協議会(谷智博会長)、大豆生産組合(奥村翼会長)は3月3日JA会議室に組合員及び各関係機関48名が出席し合同の定期総会を開催しました。

総会に先立ち、平成28年度甜菜生産共励会表彰式が行われ、尾形良二さん(高台)12.70t/ha、泉貴宏さん(大昭)12.68t/ha、松田君江さん(双葉)12.20t/haが甜菜産糖量賞を受賞しました。総会は各振興会長の挨拶の後、仲田幸司氏を議長に選出し各議案は提案通り承認、決定されました。





JA情報館

平成28年度のJAバンクオホーツク管内の統一取組として実施された、「年金推進強化プロジェクト」“0h年金ネクスト”の「年金推進優績店舗表彰」をJA北海道信連北見支所瀬戸支所長より贈呈されました。

管内34店舗を2つのグループに分け、各店舗の年間を通じた推進意欲の維持・向上を図る観点から「新規獲得率」を基準としたコンテストが実施され、JAつべつは、グループAの第3位を受賞いたしました。貯金共済課の年間を通じた行動計画と渉外活動の実践が実を結び、渉外を中心として活躍した川瀬係長が代表し賞状と記念品を受け取りました。

年金推進においては年金友の会の活動を軸として、町民から親しまれ評価される金融機関を引き続き目指してまいります。

平成28年度「年金推進優績店舗表彰」グループAの部”第3位”を受賞



認定こども園給食へプレゼント 「牛と共に生きる放牧酪農家の牛乳」

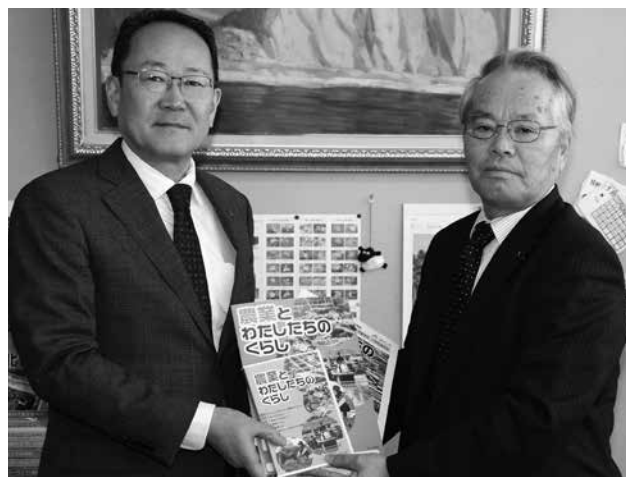
津別町酪農振興会(大矢根督会長)は津別町で生産された食材を地元の子どもたち食べてもらいたいと地産地消、食育活動の一環として3月8日認定こども園を訪問し「牛と共に生きる放牧酪農家の牛乳(1ℓ×15本)」を贈呈しました。

長政久仁子園長は津別で生産された牛乳を子どもたちへ味わってもらって、津別町の農業への関心をもつきっかけにしていきたいと感謝を述べて頂きました。

JAバンク発 「農業とわたしたちの暮らし」 教材本贈呈

平成29年度JAバンク食農教育応援事業の補助教材「農業とわたしたちの暮らし」とDVDを3月21日山下組合長が宮管玲教育長を訪問し贈られました。

この教材は小学校高学年を対象に作られDVDでの説明も加わり日本の農業が分かり易く作られています。宮管教育長は「津別町の農業に触れる学習を行っている中で、この教材は、子供達や先生達にとっても大変ありがたいものです。これからも農業の大切さを学ぶ学習に力を入れていきたい」と感謝を述べられていました。



石川 剛さん・石井博幸さん 北海道指導農業士、北海道農業士に認定



(写真提供：農家の友)

2月26日札幌市において、平成28年度北海道指導農業士・北海道農業士称号贈呈式が行われ、高台の石川 剛さんが指導農業士、(株)希来里ファームの石井博幸さんが農業士として認定されました。

全道で新たに認定された北海道指導農業士41名・北海道農業士45名が参加し、オホーツク管内からも指導農業士4名、農業士6名が称号を授与されました。

今後、指導農業士・農業士として、「生産性向上や人材育成に取り組み、地域の発展にご尽力いただきますよう宜しくお願い致します。



JA青年部農薬配送 春一番の活動開始

JA青年部（金一善紀部長）は、3月22日役員9名が資材課職員と共に早期取り纏め農薬配送を実施しました。

毎年この時期、前年に資材課が取り纏めた農薬を配送するもので、人手が必要なJAの配送事業に青年部は資金作りを兼ねて事業協力しています。毎年続けられておりすっかりこの時期の春一番の活動として定着しています。



【連載】今こそJA！第8回 JAの共済事業 ～その意義と役割～

JAが行っている事業で特徴的なものが共済事業です。共済事業は、組合員が基金を積み立て、自然災害などで困った時にその基金から援助する仕組みであり、その根底にあるものはまさに「助け合いの精神」です。この共済制度は北海道の農協組織が始めたものが最初と言われており、その後、全国へと広がっていきました。

JAが取り扱っている共済には、火災、生命、自動車といったものがありますが、特筆すべきものとしては建物更生共済（建更）があります。一般の保険会社では地震などの自然災害に対して保険金は支払われませんが、建更は自然災害を含めた全ての災害に対応しています。また、保険業界には生・損保分離規制というルールがあり、生命保険と損害保険の両方を一つの保険会社で行うことはできないことになっていますが、共済は保険とは異なるためこうした規制はありません。いわゆる生命保険は金融庁所管の営利事業に該当し、JAの生命共済は農林水産省所管の非営利事業に分類されているのです。

この他にもJAが行う共済事業には、掛金が安く、割戻しがあるなど多くのメリットがありますが、最近、日本において保険事業の拡大を狙っている外資系保険会社が「JAの共済事業は優遇され過ぎている」と主張し、一般の保険会社と同様に規制するよう日本政府に対して圧力をかけてきています。

保険と共済の違いを正しく理解し、助け合い精神の象徴でもあるJAの共済事業をこれからもしっかりと守っていくことが大切です。



新型XV登場



■XV 1.6i-LEyeSight
AWD CVT
車両本体価格
2,381,400円(税込)～

■XV 2.0i-LEyeSight
AWD CVT
車両本体価格
2,624,400円(税込)～

※PHOTO:2.0i-S EyeSight クールグレーカーキ
ルーフレール+シャークフィンアンテナは
メーカー装着オプション
写真はSUBARU XV プロトタイプによる
イメージで、実際の仕様とは異なる
場合があります。

※photo:KCスペシャル
5MT 4WD

車を探すなら JAで!



〓売れてます!〓

CARRY

JA特別パッケージ

希望小売価格

KKCU-L2 4WD/5MT

お支払い総額

コミコミ
価格!!

99.9 (税込)
万円～

取得税/重量税/自賠責/預かり法定費用/登録手続代行料/リサイクル料金/リサイクル資金管理料 すべて含む

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のおピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



札幌市内で、高校卒業を控えた児童養護施設の生徒向けに、調理実習体験「おとなの食育」を開催しました。

JAグループ北海道と「興正こども家庭支援センター」共催のこの取り組みは、高校卒業後、施設から巣立つ生徒に規則正しく健康的な食生活を送ってほしいという趣旨で実施しています。

札幌消費者協会「札幌ポトフの会」吉田講師からの「食」や「栄養」に関する座学、乳製品を使った調理実習体験に参加した生徒は「自分で作ると美味しい、今後もしっかり自炊したい」と笑顔で話してくれました。



JA北海道信連



3月に札幌駅前通地下歩行空間でJAバンクPRイベントを行いました。ドローン貯キャンペーン当選者の発表や冬季アジア大会銅メダリストのカーリング日本代表『ロコ・ソラーレ』の本橋選手・吉田（知那美）選手によるトークショー、サイン色紙等の当たるクイズを行いました。また来場者のSNSにJAバンクポスターの写真を投稿してもらった等JAバンクのPRに取り組みました。



ホクレン



ホクレンは、新たな販路開拓に向け国内の食品に携わるバイヤーを対象にした「第11回JAグループ国産農畜産物商談会」（3月7、8日開催、JA全農など主催）に出展しました。てんさい糖や乳製品、北海道米、小袋豆などを幅広く紹介したほか、新たに商品化した「ゆめぴりか」の乾燥玄米入りグラノーラなどを試食提供し、北海道の安全で安心な農畜産物や加工食品の魅力を伝えました。



JA共済連北海道



JA共済連は、国立がん研究センターと「がん」に関する情報提供について包括連携協定を締結しています。世界各国で啓発行事が行われた「世界がんデー（2月4日）」に合わせ、チラシや告知資料を作成し、組合員や地域の皆さまに「がん」の正しい知識など情報提供すると共に、「がん共済」「医療共済」の推進活動にも活用します。



JA北海道厚生連



旭川厚生病院で「土曜ドック」を！旭川厚生病院では、男性の方を対象として、隔週土曜日に人間ドックを実施しています。午前中に全ての検査が終了し、検査結果は受診日から1週間ほどお届けします。前立腺がんや肺ドックなどのオプション検査も可能です。

随時予約を受け付けておりますのでお問い合わせください。

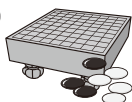
※完全予約制

TEL0166-33-7171 (内)2146・2198

年金友の会情報

年金友の会

第1回囲碁大会



日時：平成29年3月23日
場所：JAつべつ

日	時	優勝	準優勝	三島	宏章	(四段格)
場		成	優	今井	保	(三段)
		準	勝	佐藤	忠	(二段)
		3	位	谷川	忠雄	(三段)
		4	位	伊藤	政義	(二段格)
		5	位			





平成29年4月3日より JAバンクのATMが変りました！

◎全国のJAバンクATMから通帳入金が可能に！

➢道内JAバンクの通帳があれば、道内・道外のJAバンクATMで通帳入金が可能になります。

◎全国のJAバンクATMから定期貯金が可能に！

➢道内JAバンクの通帳があれば、道内・道外のJAバンクATMで総合口座定期貯金の口座開設が可能となります。通帳入金が可能になります。総合口座定期貯金の受入・定期貯金通帳の記帳も道外のJAバンクATMでご利用いただけます。

◎道内のJAバンクATMで通帳繰越が可能に！

➢道内JAバンクの総合口座通帳・普通口座通帳なら、口座開設したJA以外の道内JAバンクATMでも繰越が可能となります。

※通帳をATMで繰り越した場合、新通帳に表紙にお取引JA名が印字されません。

◎他行のキャッシュカードでも振込が可能に！

➢道内JAバンクのATMでは、道外JAバンクのキャッシュカード及び、道内JAバンク以外の他行キャッシュカードでも振込が可能となります。

◎他行のATMからも振り込み可能に！

➢道内JAバンクのキャッシュカードで、道外JAバンクのATMド及び、道内JAバンク以外の他行ATMからも振込が可能となります。

◎ICキャッシュカード・一体型ICキャッシュカードへの振込先情報登録が可能に！

➢JAバンクのATMで振込を行った振込先の情報(金融機関.店舗.口座番号.氏名等)をICキャッシュカードへ登録することができます。(次回から登録した振込先をATM画面から選択が可能)。

※これまでの振込カードは使用できなくなるが、振込先情報などはICキャッシュカードへ移行可能。

◎キャッシングのリボ払いが可能に！

➢クレジットカードでキャッシングした場合、一括返済の他にリボ払いの選択が可能となります。

◎ATMからPay-easy(ペイジー)の納付が可能に！

➢納付書にペイジーマークがついていれば、道内JAバンクのATMから納付が可能となり、納付内容の商会も可能です。(口座からの振替は、道内JAバンクのキャッシュカードでのみ可能)

【ATMなどのサービス休止についてのご案内】

新システムへの移行準備にともない、店頭窓口及びATM前にて既にご案内のとおりATMなどのサービスを下記の月日にて終日休止致します。

ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

3月18日(土)・5月4日(金)・5月20日(土)

- ☒ JAバンクのATM、☒ JAネットバンクサービス、
- ☒ コンビニ等のATM、☒ デビットカードサービス

JA自動車損害調査制の変更のご案内

JA共済は、お客様にご加入頂いております自動車共済につきまして、自動車事故時のお客様の利便性を高めよりご満足いただける損害調査サービスをご提案するため、平成29年4月1日よりJAと共済連の業務分担を変更させていただきます。

これまで、人身事故の損害調査業務は共済連損害調査サービスセンター(共済連SC)にて実施致しており、車物事故(対物・車両)の損害調査業務はJAにて行っていました。

平成29年4月1日より、人身事故・車物事故ともに共済連SCにて損害調査業務致します。

ただし、安心感の提供を念頭において、更なるお客様の満足度向上に取り組んでまいりますので、何卒宜しくお願い致します。

※既に実施されている地区 札幌SC・岩見沢SC・帯広SC・函館SC・釧路SC

※自動車共済のご契約書が送られてきましたら、緊急時の連絡先等が「ドライバー確認カード」が契約書の下部に記載されておりますので、契約書から切り離し車検証と同様にご契約車両に備え付けるか、免許証・カード等と同様に携帯をお願い致します。

カップル訪問

平成28年
6月30日入籍

相生高台

市場 達也さん(33歳)・綾子さん(23歳)

達也さんは津別高校から陸上自衛隊へ、平成26年にUターン就農。綾子さんは千葉県船橋法典高校を卒業し、福祉ネット公房で勤務。

出会いは1年前、津別町と船橋市の青年交流会で意気投合、お付き合いが始まりました。



●初対面の印象は

達也さん「正直あまり意識してませんでした(笑)」
綾子さん「とてもカッコイイ人だなーと思いました。」

●初めてのデートは

お二人「船橋の津田沼でショッピングに行きました。」

●楽しみにしていることは

お二人「DVD鑑賞をよくしています。お互いインドア派なのでよく一緒にいます。」

●結婚を決めたポイントは

達也さん「不思議なんですがこの人が結婚する人なんだなと直感で感じました。」
綾子さん「一緒にいてすごく楽しいので素直にずっと一緒にいたいと思いました。」

●津別町の印象は

綾子さん「全く何も無い所だなと思いました。(笑)でも自然が多くて感動しました。」

●農業について

達也さん「将来的には面積を広げて今以上に作物の品質の向上を目指すみたいです。」
綾子さん「大変だと思いますが私も少しでも家族の支えになれるよう頑張りたいです。」

●どんな家庭を作りたい

お二人「明るく、楽しく家族みんなが元気な家庭を築きたいです。将来は大家族がいいですね(笑)」



4月の主な行事



4月10日	月	企画会議 臨時理事会 人参生産組合全体会議	25日	火	
11日	火	農同総会	26日	水	
12日	水	甜菜4ヶ町村定期総会・農作業安全講習会	27日	木	
13日	木	酪農振興会役員会 青年部春季懇談会	28日	金	
14日	金	通常総会	29日	土	資材課午前中営業
15日	土		30日	日	資材課午前中営業
16日	日		5月1日	月	
17日	月		2日	火	
18日	火	理事会	3日	水	資材課午前中営業
19日	水	クレードル取締役会議 酪農振興会総会 広域販売担当協議会	4日	木	資材課午前中営業
20日	木	有機農業推進協議会	5日	金	資材課午前中営業
21日	金	流域の会総会 有機酪農研究会総会	6日	土	資材課午前中営業
22日	土		7日	日	資材課午前中営業
23日	日	加工馬鈴薯施設起工式	8日	月	経営会議
24日	月	先進的豆類準備委員会視察研修～26日	9日	火	
			10日	水	東都生協直交流会義 東都生協産直協議会
			11日	木	